

# CENTER NEWS

2014.9



KG&ERc

No.337



## 目 次

行基に学ぶ 大村 範明	1
7月 定例理事会	3
8月 定例理事会	4
技術者紹介コーナー（第126回） 片山 陽平	5
【シリーズ：表彰論文③】 中小企業人材確保推進事業コーナー	
斜面のハザードマップ作成に関する研究（その4） 酒井 信介	6
趣味と健康管理（ドラ猫に助けられ） 田中 政憲	8
行事・講習会・資格試験等のご案内	9
こんな時代だから、ちょっと心に残る良い話	10
編集後記	11

### 表紙説明

上段：淀川上流側左岸より、左下：南摂津駅より大日方面を望む、右下：北行、正面が南摂津駅

今月は大阪モノレール、大日駅と南摂津駅間（2.1km）の淀川に架かる橋の紹介をします。

この橋は平成9年8月22日、南茨木駅～門真市駅の開通に伴い供用が開始されました。

普段何気なく乗っておりますが、日々の通勤でお世話になっており、機会を見つけては集めてみました。先頭車両の先に広がるパノラマのような光景は幾つになっても、小さい子供の時のように少しわくわくします。

（文責：中山義久）





## 行基に学ぶ

興亜開発株式会社 関西支店

支店長 大村 範 明

関西支店の支店長に就任してから、早3年目に突入しました。入社後、いろいろな支店を巡ってきましたが、今回初めての関西圏となります。ここ数年は、2年ごとに転勤ということが続いてきて、「また、転勤?!」というテレビ番組を地で行くようなものです。

弊社の関西支店は、堺にあり、世界遺産に登録しようという百舌鳥古墳群の仁徳天皇陵（大仙陵古墳）のすぐ近くに 있습니다。私が連想できる堺とは、日本最大の古墳があるということと、千利休、堺の商人くらいが思い浮かぶ程度でした。

さて、転勤すると初めに行うことと言えば、家の周りの小さな路地などを歩くことです。車ではわからない新たな発見があるものです。そして、突然、堺にピラミッド（写真-1）が現れたのです。



写真-1

これは、土塔というもので、文字通り土で造った大野寺の仏塔で、周りには瓦が葺かれています。説明看板によると727年に「行基」という奈良時代の僧が造ったということです。

また、ジョギングコースを探していたとき、大阪狭山市の狭山池の周りを多くの人がランニングしたり、犬の散歩をしているのを見つけました。行ってみると、外周道路50mごとに距離程の銘板があり、ジョギングするには、もってこいのコースでした。狭山池の看板（写真-2）を見ると、日本最古のダム式ため池とあります。築造から、もうすぐ1400年だそうです。さらに、調べると、狭山池は、農林水産省が選んだ「ため池百選」の一つであり、またしても「行基」が改修に携わっていることがわかりました。そこで、少し行基について調べてみることにしました。



写真-2

行基は、668年に現在の堺市に生まれます。15才で出家し、仏教を学び、山林修行に入り、優れた呪力・神通力を身につけたそうです。37才より、山を出て民間布教を始めたといわれています。

時代は、日本史上最初の本格的律令法典である大宝律令が施行されたときになります。班田収授制や税制（租庸調）など農民には過酷な税金がかけられていたようで、悲惨な暮らしぶりであったようです。

行基は、そんな時代背景の中、日本各地を周遊し、布教活動を行って多くの信者を得たようです。しかし、行基は、単なる布教活動を行っていただけではありませんでした。その土地に必要なインフラを整備しまくったのです。

地方から平城京へ貢納物を運ぶ運脚夫たちの多くが行き倒れるのを救済するための布施屋と呼ばれる救護所・休憩所・宿泊所を各地の街道に設置、往来に難渋する川には架橋、干ばつに苦しむ農民のためにため池を築造、摂津から播磨にかけて五つの港の整備、もちろん寺院の建立も含め、日本各地にインフラを整備しました。

これに伴い、多くの農民が行基のもとに集まり始め、行基を菩薩とあがめるようになりました。しかし、朝廷は、その活動を「人民を惑わしている」として行基の活動を禁止しました。こうした弾圧にも負けず行基集団は、拡大をし続け商工業者までも信者として広げました。

723年、三世一身の法（田の開墾を奨励し、開墾者の私財権を三世代保障した法）が發布されると、ため池の築造など灌漑事業は、それぞれの土地の土豪や農民と利害が一致することになり、急速に拡大発展していきました。その結果、拡大し続ける行基の影響力を無視できなくなった朝廷は、行基を薬師寺の師位僧（上級官僧）として認める方針をとりました。

743年、聖武天皇の発願により、東大寺の大仏建立が決定します。大仏づくりには、たくさんの資材と労働力が必要であり、朝廷だけの力だけでは足りないと判断したのでしょう。朝廷は、行基の力を取り込みます。そして行基は、大仏建立の資金集めのために全国を勧進して回りました。行基の人気は、絶大だったのでしょう。そして今までの業績を民衆は認めていたのでしょう。大仏は出来上がりました。その行基は、大仏が完成する3年前に82才でその生涯を閉じました。

さらに日本全国には、行基が発見したとされる温泉や行基にまつわる伝承が残っている温泉が数多くあります。すべてが事実であるかどうかは別として、行基の人気を反映しているものだという事は間違いないでしょう。

以上のように、行基は、僧でありながら土木・建築のスペシャリストでした。奈良時代の人間ブルドーザーと称されるほどです。あたかも行基集団はゼネコンのようです。そして、大宝律令などの法律の施行により、新たな業務（必要となってくる業務）の遂行が求められるようになり、その業務の遂行を行基が先頭となって行ったのです。現在では、政府・地方自治体が公共事業を発注しますが、当時行基は、予算も含め、民衆の意見を聞き、民衆が自発的に協力しあい、共に働いて作っていったのでしょう。そして全国に数多くのインフラ整備を成し遂げました。現代の用語としては優れたVEリーダーとでも言いましょうか。

私は「堺が生んだスーパースターとは？」と聞かれれば「行基」と答えるでしょう。



行基像

平成 26 年 7 月 24 日（木）15 時 00 分より、大阪キャッスルホテル会議室において、理事 7 名が出席して開催した。

定款の定めにより、高村理事長が議長に就任し議事進行を行った。

## 【報告事項】

- 1) 一般経過報告  
6月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 5月分事業報告の件
  - ①試験実施状況報告  
試験依頼件数 190 件、受注金額は 27,272 千円、請求金額は 25,536 千円、未試験金額、52,576 千円。
  - ②収支実績報告  
入金額 19,713 千円。
- 3) 平成 26 年度第 1 四半期実績報告の件
- 4) 平成 26 年度インターンシップ受入れ状況報告の件
- 5) その他の件

## 【審議事項】

- 1) 大阪府専門家派遣事業の件
- 2) 組合員新規加入申込の件
- 3) 組合定款・規程類見直しの件
- 4) 小路理事辞任申し出及び退任慰労金支払いの件
- 5) その他の件

### ☆お知らせ☆

#### 新規加入組合員

- ・会社名 株式会社 基礎建設コンサルタント
- ・代表者 代表取締役 中 木 一 文
- ・本社住所 徳島県徳島市国府町南岩延 883-9

8月理事会は資料を送付の上、持ち回り開催とした。

記

開催年月日 平成26年8月20日（水）理事に資料を送付し  
平成26年8月27日（水）までに意見を回収した。

開催要領 持ち回り開催

理事者数 9名 全員に資料を送付

**【報告事項】**

- 1) 一般経過報告  
7月理事会の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 7月分事業報告の件



所 属：株式会社 関西地質調査事務所  
氏 名：片山 陽平

関西地質調査事務所の片山陽平と申します。この度、ご縁あって筆を執らせていただくこととなりました。簡単ですが自己紹介をさせていただきます。

私の出身は東京です。高校卒業後は、静岡の東海大学海洋学部に入學し、大学院の修士課程を修了致しました。大学・大学院では、海洋資源学の中でも主に海底熱水鉱床についての研究を行いました。その中で、かの有名な地球深部探査船「ちきゅう」や有人潜水調査船「しんかい 6500」の母船である海洋調査船「よこすか」に乗船し、研究に参加させていただいたことは、学生時代のプチ自慢です。そして担当教授との縁もあり、(株)関西地質調査事務所に入社させていただくこととなり、現在は3年目を迎えております。海洋地質の分野から、陸上の地質や工学的な分野へ転向したため、至らない点も多々ありますが、日々、精進に努めております。

私生活についてですが、多くの時間を野球に費やしています。中学から高校まで軟式野球部に所属しており、その後も草野球チームに所属していました。現在は、会社の方にソフトボールに誘っていただき、毎週汗を流しています。

もともと運動は不得手な方なので、決してうまいと言えるようなプレイヤーではありませんが、休みの日や仕事帰りにバッティングセンターに通ってバットを振り回しています。

野球は、やるだけでは飽き足らず、プロ野球観戦にも頻繁に行っていました。ただ、大阪に来てからはなかなか機会に巡り合えず、数回程度しか行けておりません。関東出身であるため関西に知人が少ない上に、在京球団の好きな私としては、在阪球団のホームゲームに一人で乗り込む勇気はないので、観戦仲間を日々追い求めています。また、縁あって関西に住んでいるので、高校野球観戦もしてみたいと考えております。

最近ではサッカー観戦や、何度か会社の方に誘っていただき、打ちっぱなしのゴルフにも興味を持ち始めています。野球経験者としては、ゴルフボールの飛距離には爽快感を覚えずにはられません。

今後も、持ち前の人当たりの良さと、スポーツの話題で自分の世界を広げていきたいと考えております。このような私ですが、どこかでお会いする機会がありましたら、何卒よろしく願いいたします。

学生時代、調査船の甲板でも  
野球から離れられなかった私



# 斜面のハザードマップ作成に関する研究（その4）

キタイ設計(株) 岩瀬 信行 (株)関西地質調査事務所 妹尾 正晴  
 西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 上出 定幸 (株)日建設計シビル 中村 出  
 (株)阪神コンサルタンツ ○酒井 信介 中央復建コンサルタンツ(株) 宮崎 洋明

## 1. はじめに

我が国では、集中豪雨や台風の激化、巨大地震の頻発に際し、急傾斜地の崩壊・土石流・地すべりなどの土砂災害が全国各地で多発している。このような土砂災害に対して、構造物を用いた抑止・抑制対策工などハード対策の進捗が芳しくない一方で、ソフト対策の一環である土砂災害ハザードマップ作成の機運が高まりつつある。

こうした中、平成17年に国土交通省により、「土砂災害ハザードマップ作成のための指針と解説（案）」が策定され、効果的なハザードマップ作成が推進されている。

土砂災害ハザードマップ作成に関して筆者らは、平成15年度に(協)関西地盤環境研究センター主催で発足されたハザードマップ研究会をとおり、地盤技術者の視点で住民が適切な避難行動を取るための斜面ハザードマップ作成方法について研究を行ってきた<sup>1)~3)</sup>。本研究会は、筆者らを含め二十数名の委員で構成されている。研究会では、斜面災害として「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地すべり」を対象に、それぞれの災害をテーマとした分科会に分かれて独自に活動し、合同会議により活動方針や方向性の整合を図るかたちで研究を行ってきた。そして、研究成果として、各分科会単位でハザードマップ作成マニュアルを案として作成した。

本稿は、上記の3分科会の研究成果について要約し、各分科会の本フォーラムへの投稿内容<sup>4)~7)</sup>の円滑な理解に向けた一助とするものである。

## 2. 急傾斜地の崩壊分科会成果概要

急傾斜地の崩壊分科会では、産・官・学がワークショップなどを通じて住民と共同して作成する「住民参加型」のハザードマップ作成を方針としてハザードマップ作成マニュアル(案)をとりまとめている。分科会ではまた、対象とする災害に特化した様式の斜面カルテを作成している。そして、本カルテ記載内容に基づき危険箇所ごと



図-1 急傾斜地の崩壊ハザードマップの試作例

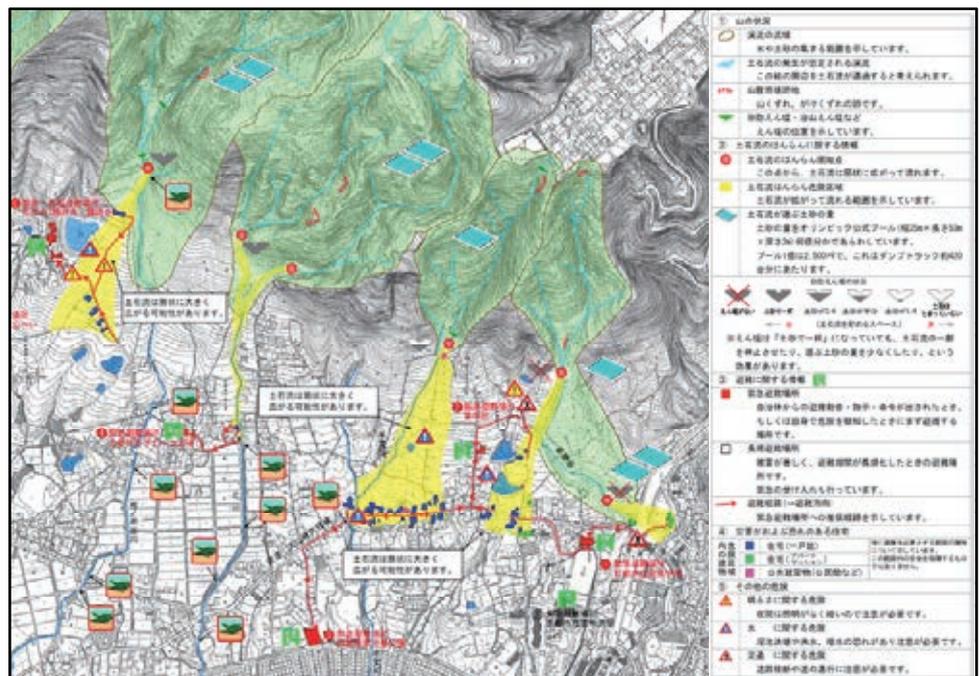


図-2 土石流ハザードマップの試作例

の危険度評価を行い、安全性の高い避難経路や避難場所選定のための参考資料とすることを提案している。

急傾斜地の崩壊分科会成果の一例として、某地区の現地調査結果などを基に作成したハザードマップ試作例を図-1に示す。

### 3. 土石流分科会成果概要

土石流分科会では、危険箇所や危険区域及びそこに潜む危険因子を、記号やマークなどを用いてハザードマップ中に明記し、それらの情報を参考に個々の住民が自ら安全な避難経路や避難場所を選定する、さらには地域単位での話し合いを通して避難経路や避難場所を最適化する、などの「住民手作り型」ハザードマップ作成を方針としている。

本分科会では、危険箇所や危険区域を効果的に抽出するために、既存の溪流カルテに改良を加えている。分科会ではまた、危険区域の設定方法に関しても、既往の手法に独自の観点を加えて設定することを提案している。

土石流分科会成果の一例として、某地区の調査結果などを基に作成したハザードマップ試作例を図-2に示す。

### 4. 地すべり分科会成果概要

地すべり分科会では、マップ中に地すべりとして発生が想定される前兆現象を場所ごとに具体的に記載することで、個々の住民に地すべりに対する知識を補充し、地すべり発生を早期に判断してもらう「住民監視型」のハザードマップ作成を方針としている。

分科会では、地すべりハザードマップ作成を念頭に書いたカルテ（地すべりカルテ）様式を作成し、それを基に地すべりの危険度を4段階のランクに分類評価することを提案している。そして、ランクに応じた配色により想定された地すべりブロックを着色することで、住民および周辺部の危険度把握に資することを提案している。

地すべり分科会成果の例として、某地区の調査結果などを基に作成したハザードマップ試作例を図-3に示す。

### 5. まとめ

効果的な斜面ハザードマップの作成を念頭に活動を行ってきたハザードマップ研究会成果の概要を述べた。上述したように、各分科会ごとにハザードマップ作成の方針が異なっているが、これは、一つには個々の災害の特性を反映した結果である。ただし、各分科会の作成方針において、共有可能な要素も含まれており、そのような

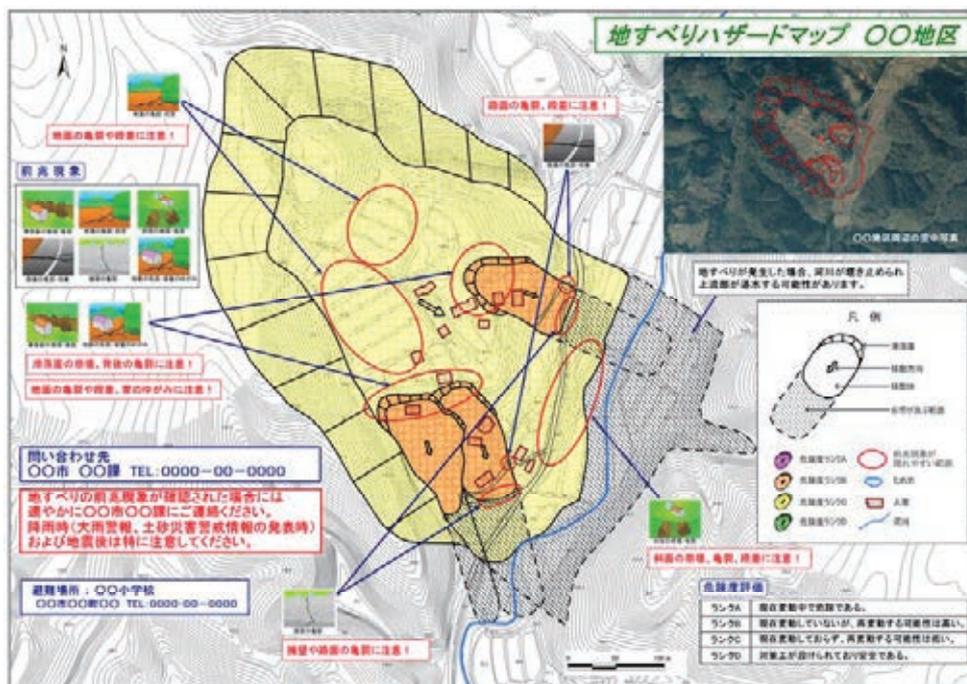


図-3 地すべりハザードマップの試作例

要素を相互に考慮することで、より効果的な斜面ハザードマップの作成が可能となろう。

ハザードマップは、利用者である住民が使いやすく、活用したいと思わせる内容・体裁であることが大前提である。そのようなハザードマップを作成するには、住民主導の地域防災活動が必須の条件であり、我々のような専門家の技術的支援を介した行政と住民の連携が必要不可欠であると考えられる。

本研究会では、ハザードマップは住民が使用するためのものであることを理念とし、住民の立場に立ったハザードマップ作成方法について研究を行ってきた。本研究会での成果が、住民のための斜面ハザードマップ作成に対して少しでも役立てば幸いである。

### 《引用・参考文献》

- 1) 酒井ら：斜面のハザードマップ作成に関する研究(その1), 全地連「技術 e-フォーラム2008」高知。
- 2) 岩瀬ら：斜面のハザードマップ作成に関する研究(その2), 全地連「技術 e-フォーラム2009」松江。
- 3) 酒井ら：斜面のハザードマップ作成に関する研究(その3), 全地連「技術 e-フォーラム2010」沖縄。
- 4) 中村ら：土石流ハザードマップの作成方法に関する研究(その6), 全地連「技術フォーラム2011」京都, 発表予定。
- 5) 諏訪ら：地すべりハザードマップに関する研究(その8), 全地連「技術フォーラム2011」京都, 発表予定。
- 6) 秋山ら：地すべりハザードマップに関する研究(その9), 全地連「技術フォーラム2011」京都, 発表予定。
- 7) 熊岡ら：急傾斜地の崩壊ハザードマップ作成のための防災指針(案), 全地連「技術フォーラム2011」京都, 発表予定。

# 趣味と健康管理(ドラ猫に助けられ)

復建調査設計株式会社

田 中 政 憲

歳とともに体が動かなくなり気になりだしたのが体調のこと、諸先輩は粗大ごみにならないようにと謙遜しながら「高い野菜作り、山歩き、ゴルフ」等、陽に焼け、元気そのもので羨ましい限りである。どうやら趣味を兼ね適度に体を動かすことのように始めたのがジョギングとゴルフである。

私は建設省（現在：国土交通省）に入省した時からメンバーが足りないからと野球・テニス等、何の経験も無いまま無理やりやらされた（諸先輩に怒られるかも）ことが適度の運動となり、気分転換、ストレス発散と現在までの私の健康維持に役立ってきたと思います。

元々、体を動かし汗を掻くのが好きでしたが、当センターにお邪魔するようになって一度もしたことがないゴルフに誘われ、試しにと61歳の誕生日に一人では恥ずかしいので次男坊を無理やり誘いゴルフ練習場へ、7番アイアンを借りて打ったのはいいが、何故か止まっているボールに当たらない、ダブリ、チョロと散々な状態、現在も変わりませんがそれでも続けられているのは、ゴルフは野球等のチームでするのでなく、幾ら叩こうが自分の責任で（誰にも迷惑をかけない実際はかけている）、右、左と良い運動になる（言い訳）し、パートナーの方にはボールを捜してもらったりと迷惑を掛けっぱなしですが、広々とした緑いっぱいのコースでおいしい空気を吸って、仲間と一緒に楽しく真剣にプレーして良い気分転換と適度の運動になっているからだと思っている、歳をとっても出来ると思っている面白いスポーツで少しでも迷惑をかけないゴルフがしたい、また体力維持のためにとジョギングを手助けしてくれているのが愛猫（名前：ハチ、体重：5.5kg、種：アメシヨ）である。

最近、歳の為か朝4時過ぎ目が覚めます。起きない時はハチが起こしに来る（餌が欲しいだけ、時刻がほぼ正確しっかりした腹時計）この時とばかりに大きな声で鳴く。それでも起きない場合パジャマを引掻きに来るおかげで穴だらけ（引掻く対象は私だけ餌をくれる人だから）、起きて餌を与え、ジョギングに出かけ汗を流している。当初は無理やり起こされて仕方なく始めたジョギングではあるが健康のため、ゴルフのためハチに助けられながら続けて行きたいと考える今日この頃である。

最後になりましたが会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

# 行事・講習会・資格試験等のご案内

(H26年8月20日現在)

主催	開催日 開催地	名称	募集内容	申込締切
関西地質調査業協会 <a href="http://www2.ocn.ne.jp/~kstisitu/">http://www2.ocn.ne.jp/~kstisitu/</a>	11月10日 グランキューブ大阪	地質調査技士登録更新講習会	更新講習	9月中旬～、 全地連HPで確認が必要
	10月10日 大阪	平成26年度 道路防災点検技術講習会	講習会	大阪開催 9月12日
		匠（優秀オペレータ）募集	募集	10月1日～3月31日
全国地質調査業協会連合会 <a href="http://www.zenchiren.or.jp/">http://www.zenchiren.or.jp/</a>	9月19日～20日 秋田	「技術フォーラム2014」秋田 <a href="http://www.zenchiren.or.jp/forum2014">http://www.zenchiren.or.jp/forum2014</a>	発表会	
	11月29日	応用地形判読士資格検定試験 〔二次試験〕	受験	9月10日～10月15日
地質リスク学会 <a href="http://www.georisk.jp/">http://www.georisk.jp/</a>	10月31日 飯田橋レイン ポーホール	第5回地質リスクマネジメント 事例研究発表会	発表会	4月1日～8月15日
地盤品質判定士協議会 <a href="http://www.jiban.or.jp/jage/">http://www.jiban.or.jp/jage/</a>	9月21日	地盤品質判定士	受験	
地盤工学会関西支部 <a href="http://www.jgskb.jp/">http://www.jgskb.jp/</a>	9月2日 建設交流館	近年の「想定外」豪雨による災害 について考えるシンポジウム2014 ～降雨特性・地形・地質の違いに よる災害形態の比較	シンポジウム	
	11月21日 大阪市立大学	Kansai Geo-Symposium 2014 －地下水地盤環境・防災・計測 技術に関するシンポジウム－	発表会	
地盤工学会 <a href="https://www.jiban.or.jp/">https://www.jiban.or.jp/</a>	9月19日 地盤工学会	地盤・耐震工学入門講習会	講習会	
	9月30日 地盤工学会	土の締固め講習会	講習会	
	10月7日～9日 地盤工学会	わかって使うFEM講習会	講習会	
土木学会 <a href="http://www.jsce.or.jp/">http://www.jsce.or.jp/</a>	9月10日～12日 大阪大学	土木学会全国大会 第69回年次学術 講演会	講演会	
	10月9日～10日 新潟県長岡市	第34回地震工学研究発表会	発表会	
	10月23日 土木会館講堂	土木学会による実務者のための 耐震設計入門:実践編	講習会	
日本建築学会 <a href="http://www.aij.or.jp/">http://www.aij.or.jp/</a>	9月12日～14日 神戸大学	日本建築学会大会〔近畿〕	発表会	
日本技術士会近畿本部 <a href="http://www.ipej-knk.jp/">http://www.ipej-knk.jp/</a>	10月13日	技術士（第1次試験）	受験	
建設コンサルタンツ協会近畿支部 <a href="http://www.kk.jcca.or.jp/">http://www.kk.jcca.or.jp/</a>	9月18日 大阪科学技術センター	第47回研究発表会	発表会	
	11月9日	RCCM	受験	
日本応用地質学会 <a href="http://www.jseg.or.jp/">http://www.jseg.or.jp/</a>	10月29日～30日 九州大学医学部 百年講堂	平成26年度 日本応用地質学会 研究発表会	発表会	
KG-NET・関西圏地盤研究会, 関西 地質調査業協会 <a href="http://www.kg-net2005.jp/">http://www.kg-net2005.jp/</a>	9月25日 大阪大学中之島 センター	「近江盆地の地盤情報を学ぶ」 講習会	講習会	
日本材料学会地盤改良部門委員会 <a href="http://jiban.jsms.jp/index.html">http://jiban.jsms.jp/index.html</a>	11月6日～7日 仙台	第11回地盤改良シンポジウム	発表会	
国土交通省近畿地方整備局 <a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/happyou/index.html">http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/happyou/index.html</a>	9月1日～2日 大阪合同庁舎 1号館	平成26年度 近畿地方整備局 研究発表会	発表会	

※内容の詳細については、ホームページ等でご確認願います。

# こんな時代だから、 ちょっと心に残る良い話

今回は、下記の内容にしてみました。  
お暇な時に一読してみてください。

(稲田 記)

## 【あなたは今、幸せですか？】

あなたは今、幸福を感じていますか？それとも自分くらい不幸な人間はいないとお考えですか？

幸せだと思っているあなたでしたら、今日までの毎日を一生懸命に生きてこられた人だと思います。また、オレは不幸せだ、自分の人生は苦しみばかりの連続だったと考えていらっしゃるあなたでしたら、これもまた、現実を見つめて生きてこられた人だと思います。

ご存知のことと思いますが、この世の中のことを指して娑婆といいます。それは苦しい事を耐え忍んで生きていくところ、という意味です。苦しさを我慢して努力を重ねることが幸せを得る道であり、また、この世の中は四苦八苦といわれるように、苦しみが毎日連続して身のまわりに起きてくるところ、しかし、それらの苦しみの中にこそ幸せが存在するのが私たちの人生でもあります。

粗末で節約した食事をとっているからこそ、ご馳走の有難さ、おいしさが判り、戦争の悲惨さを知っているから、幸せな平和を求める気持ちが強く湧き出てくるのではないのでしょうか。「お茶にお菓子」という言葉がありますように、にが抹茶を頂く時に、甘いお菓子を食べますと、抹茶のあのにが味が快いにがさに変化して一層美味しく頂けることはご承知の通りです。

ところが世の中には、苦しさに打ち負かされて自暴自棄になり、望みを捨て、投げやりな人生を送ってしまう人が多くなってきたように思われます。

大聖人も、苦しさに逃げることなく、今は苦しいのだと自覚して苦しさに対処しなさい、我慢して努力しなさい、また楽しい時には心から楽しみなさい、苦楽共に思い合わせて、お題目をお唱えなさい、とお教えくださっています。

【参考文献】 <http://www.jtvan.co.jp/howa/Hasegawa/houwa071.html>

## 編集後記

早いもので9月になりました。先月は、西日本各地で台風や土砂災害が発生しました。広島の災害現場のひとつの八木地区は昔「八木蛇落地悪谷」（やぎじゃらくじあしだに）と言う地名だったようです。昔は蛇が降りるような水害が多かったから【蛇落地】、悪し谷だから【悪谷】になったと地元民の人は言っていたそうです。そこから、八木上楽地芦谷（やぎじょうらくじあしや）と改名されて現在の八木となりました。先人がつけた名前がそのまま生かされていたら新興住宅地にはならなかったかもしれませんね。

（稲田 記）

【参考文献】 <http://news.livedoor.com/article/detail/9186901/>

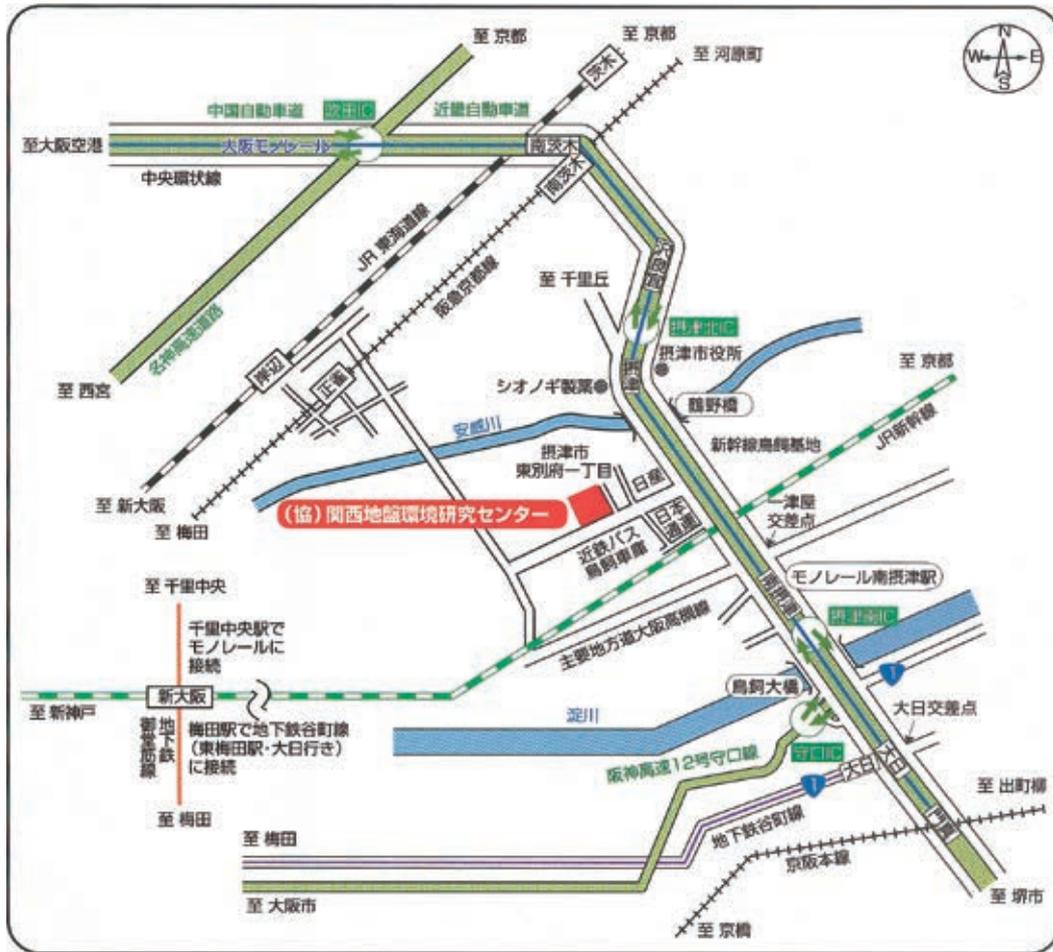
---

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター  
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号  
TEL 06-6827-8833（代）  
FAX 06-6829-2256  
e-mail tech@ks-dositu.or.jp

編集 情報化小委員会  
編集責任者 中山義久  
印刷



<http://www.ks-dositu.or.jp>



JR岸辺駅より車で約10分 阪急正雀駅より車で約10分 モノレール南摂津駅より徒歩約15分



**JAB**  
Testing  
RTL02160

認定範囲  
M25機械・物理試験  
M25.21土質試験

ISO 9001



**JTCCM**  
QSCA  
RQ 0704

(登録範囲) <http://www.jtccm.or.jp/>



**MS**  
**JAB**  
CM015

## 協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

TEL.06-6827-8833(代表)

FAX.06-6829-2256(地盤技術室)

<http://www.ks-dositu.or.jp>

ISO/IEC17025認定試験所(摂津試験所)

ISO9001認証取得

計量証明事業者登録(濃度)大阪府第10310号

環境省土壌汚染指定調査機関(環2003-1-99)